

# 一之宮まち協だより

第31号

平成28年12月1日

一之宮町  
まちづくり協議会  
広報部

高山市一之宮町3087  
電話 53-2424

## 中学生も加わってみんなで企画運営

一之宮町文化祭が11月1日から3日にかけて開催され、1日から始まった作品展示や3日の芸能発表と収穫

## 一之宮町文化祭

が企画運営する文化祭は、昨年について宮中学校生徒会が実行委員に加わるなど、まち協と中学生との連携によって行われ、中学生が企画に参加したほか裏方として大人に混じってスタッフとして活躍しました。

### 保・小中も展示に参加 芸能発表最後に飾った 中学生の全員合唱圧巻

1日から位山文化交流館で始まった作品展示には、今年は宮保育園長児の絵や宮小児童の絵や版画、習字、宮中生徒の絵と学習発表が展示されたこともあり、一般の作品展示へも足を運ぶ人が多く、例年より多くの人が来場しました。



最後に飾った中学生全員による合唱。力強いハーモニーが響き渡りました



衣装替えた司会者による手遊びも好評



農産物もたくさん売れて早々と完売



来場者から感想をインタビューする場面も

芸能発表では、出演者が昨年の22団体からは17団体と少なくなつて課題を残しましたが、内容では歌や踊り劇ありといった昨年にも増してバラエティに富んだものとなりました。このうち伝統芸能の「浦安の舞」、「鬮鶏楽」は来年の水無神社の大祭を前に文化祭をさらに盛り上げる演目でした。

さらには進行では、司会者が衣装を替えたり、クイズ、手遊びなどを挟んだり、会場と一体となつて進め

### 収穫祭では炭火のサンマ600匹振る舞う バザーにも多くの人が

趣向を凝らした内容で来場者を惹き付けていました。  
中学生の発表は学年ごとに行われ、劇やクイズ、合唱などが組み合わされるなど工夫がみられ、特に芸能発表最後に飾った全生徒による合唱は力強いハーモニーが会場全体を包み、圧巻で感動したという声が随所で聞こえました。

公民館裏に設営された収穫祭会場では、地元農産物をはじめ、だんごやミカン、飛騨牛まん、それに中学生によるポップコーンの販売などが行われました。  
昨年が続いて豚汁やご飯、女川直送の炭火焼きによるサンマ600匹のサービスも行われ、多くの人が訪れ飲食用テントが賑わっていました。  
3日の文化祭に合わせて公民館では、飛まわり会による健康展や「あけぼの会」によるお茶席も設けられました。



展示会場にもたくさんの人が訪れました



# まちよな



## 絵筆を持ち続けて40年 美容師の傍ら多彩な趣味

都竹 春代 さん (宮川)

今回は、宮川在住の都竹春代さん(79)です。高山市美術展覧会日本画の部で最高の市展賞を受賞されました。受賞作品は「育てた。君子蘭」です。これまで何度も奨励賞や運営委員長賞などは受賞されていますが、市展賞は初めてだそうです。

都竹さんはこれまで絵画を描き始めて40年間出展されています。今年の一之宮文化祭にも「冬支度」で赤カブを洗うお婆さんの風景を描いて、出展されていました。

最初は油絵でしたが10年程前から日本画に取り組まれました。日本画は何度も絵具を塗り重ね味わいの深い作品ができるそうです。今回受賞された作品は10か月かかって描きあげたそうです。

実は昨年11月に交通事故で正面衝突されて、2か月入院されていたそうです。その影響で肩や手が痛くなつて筆が握れなかったのですが、痛いながら



市展賞の賞状と  
する都竹さん

も筆を持ち、その結果、10か月の期間が作品を仕上げるまでに要したということでした。

絵を描くことは子どもの頃から好きで、当時の先生が県展に出してくれて入選することもあったそうです。仕事や子育ての傍ら、また再び描き始めたきっかけは、子どもたちが使い終わった絵具をもつたいないと思い、描き始めたということなんです。その後、7人のグループをつくり、中学校の先生の所へ油絵を習いに行ったそうです。

本業は美容師で、一之宮では最初に美容室を開業されました。今でも現役で、娘さんと一緒に仕事をしてみえます。開業する前に7年間も修行して、大変だったそうです。

掲載写真は都竹さんの自宅で、絵が掲げられていますが、3年前、コチヨウランを描いた作品です。他にも多くの絵が自宅に飾られたり、保管したりしてあります。また、写真に写っている美しく咲いている寄せ植えは、自作のものだそうです。

部屋に飾る花も自分で育てたものというところで、花も育て、他に民謡も発表会に出て歌いと、多趣味の人です。

絵を描くことも「趣味」だと言われましたが、多くのやることがある日常の中に、長年にわたって続けることができることに「まちよな」を感じてきました。(山腰)

# 川-エッセイ



20

## まち協事業通じて 地域を守り創ること支援

内木 良文 さん

まち協 産業振興部 部長 宮川

平成25年「協働のまちづくり」ということで、新しいまちづくりが始まりました。これから一之宮町はどうなっていくのかな?不安だらけのスタートでした。

毎月のように集まり、色んな意見を出し合い、「自分たちのまちは自分たちで築き上げる」の理念のもと「一之宮町まちづくり協議会」が立ち上がりました。そして、色々なまちづくりの機構が作られる中、産業振興部の役をいただきました。

産業振興部では、色々な団体や組織が行う行事、事業に対しての助成の取りまとめや交付する活動を通じて、各団体の事業の支援を行っております。

今回はこの中のひとつ、「梅花藻を守る会」の今年度の事業を紹介します。

梅花藻を守る会が行っているのは、水無神社の前を流れる冷たくてきれいな水の常泉寺川、そこに可憐な花を咲かせるバイカモの移植作業です。

「バイカモ引越し作戦」ということ

で、守る会や地域の方に加え、宮小中学校の児童・生徒、一之宮支所の方々、宮峠トンネル工事に携わる工事関係の方、河川を管理する国交省高山事務所の方々など、大勢の参加によって神社の前から下流まで、バイカモの移植が行われました。

このように、地域の人が守ってきた活動が、色々な人に伝わり、大事なものを守っていくことができました。今後もきれいな水の川で可憐な花を咲かせてみんなを楽しませてくれることでしょ。

このほかにも、今年初めて行われた「位山トレイル」や、全国でも数少ない大会の一つ、「ローラースキー宮大会」、また「モンデウススキー大会」、「生きびな祭」、「桜を守る会」、「宮笠愛好会」等の団体を支援しております。

このように、地域の行事や事業を守る、そして創る。とれが産業振興部の使命だと思っています。

今住んでいるまちが未来に繋がっていくことを信じ、今をがんばりたいと思っています。



あゆむ  
**尋くん** 平成25年12月7日生まれ  
お父さん: 内記 洸さん 《寺》  
お母さん: 内記 春佳さん

## ぼくのなまえ☆ わたしのなまえ

尋、という字は、中国のお坊さんのお話からもらいました。西へと歩む一人の旅人。目の前にはとても大きな水と火の川が。何とか渡ろうと、ただ一本の、とても細い道に足を踏み出します。そこで聞こえてきたのが、「ただこの道を探ねていきなさい」との仏さまの声。

漢字の成り立ちは、「右」手と「左」手が合わさったもの。その両手で、自分の道を一步一步探ねていってほしいと思います。合掌するのも両手。毎朝、仏さまに手を合わせるけど、今は「いただきます」「ごちそうさま」のほうが楽しそうです。

『ぼくのなまえ☆わたしのなまえ』に紹介するお子さんを募集しています!  
詳しくは、まち協事務局(公民館内) ☎53-2424  
✉miyamachikyoo@hidatakayama.ne.jp  
までお気軽にどうぞ!!



# お知らせコーナー

■高山市図書館  
一之宮分館「おはなし  
会スペシャル」のご案内  
「お話玉手箱」による楽し

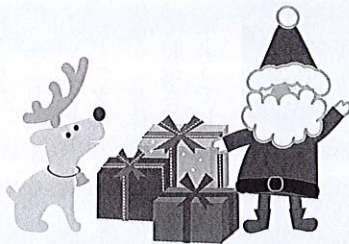
いクリスマスのおはなし会です。

【日時】12月3日(土) 午前10時  
～11時

【場所】一之宮公民館 和室

【内容】絵本・紙芝居の読み聞  
かせや簡単な工作など

※入場無料・申込不要です



## ■火の元点検のご案内

消防団員等が各家庭を訪問し、消火器の安全点検を行います。

【日時】12月4日(日)午前8時30分～

※この日は13:00より消防団秋季訓練も予定されております。

## ■年末お鏡餅づくり教室参加者募集!

まち協福祉部では、「地域のおじいさん、おばあさんと子ども  
でお鏡餅を作ってお正月を迎えよう」と、餅つきとお鏡餅作り  
を計画しました。ぜひ参加してください。

【日時】12月25日(日)午前10時～12時頃

【会場】一之宮公民館

【対象】小学生、孫のいる年代の人(実  
際に孫がいるかどうかは問いません)

【参加費】1人100円

【持ち物】お鏡餅を入れる容器

【申込み】一之宮公民館(53-2424)まで

【締切】12月16日(金)



## ■「新成人を祝うつどい」のご案内

今年度新成人になられた方を対象に「新成人を祝うつどい」を  
開催します。

【日時】平成29年1月2日(月) 午後1時30分式典開始

【会場】一之宮公民館 ホール

## ■新1年生対象「スキー教室」参加者募集

平成29年度の新1年生(現年長)を対象にスキー教室を開催しま  
す。スキー学校の先生に教えていただくチャンスです!

【日時】12月30日(金)、平成29年1月6日(金)

いずれも午後1時～3時

【会場】モンデウススキー場

【講師】モンデウススキー学校

【対象者】平成29年度新小学1年生

【申込み】一之宮公民館(53-2424)

【締切】12月22日(木)

※参加費は無料ですが、リフトを使う  
場合は別途徴収



みなしくん  
水無君

## 位山句会作品より

(十一月句)

歲月や鳥居の丹色秋陽濃し 隆子  
戸袋は夕陽の温み放屁虫 しき  
風が押す木戸のゆるびや神無月 ふみ  
戦時下の昭和を生きて残る菊 教子  
コスモスの色のもつれて休耕田 喜栄  
杉の鉾星を抱きて神無月 清子  
真っ青な空粟もぐひとつかみ 八重子

## 図書館だより

今年も一之宮分館をご利用いた  
だきありがとうございました。  
年内は12月28日(水)まで、新年  
は1月4日(水)より開館します。  
来年も素敵な本との出会いをお  
手伝いしますので、ぜひ図書館へ  
おこしください。

■今月の特集  
「年末年始に役立つ本」  
大掃除やおせち作りなどに役立  
つ本を紹介します。

「クリスマスのおはなし」  
クリスマスに親子で読みたい絵  
本を集めました。

■煥章館 蔵書点検による休  
館のお知らせ  
高山市図書館「煥章館」は12月  
4日(日)～10日(土)まで蔵書点検  
のため休館いたします。

## ～公民館から～

### ■展示コーナー

正月飾り (12月末～1月中旬まで)

### ■12月の公民館定休日

12日(月) 24日(土) 26日(月)  
年末年始: 29日(木)～1/3日(火)

### ■12月の位山交流館定休日

5日(月) 24日(月) 19日(月) 26日(月)  
年末年始: 29日(木)～1/3日(火)

### 編集後記

今年の文化祭も中学生をはじめ多くの人が企画  
参加して、成功裏に終わりました。少し寒い日  
でしたが、特異日と言われる3日は雨もなく大勢の  
人でにぎわいました。女川からきたサンマも無料  
とあって、早々になくなり、舌鼓をうつてみえま  
した。中学生が販売に挑戦したポップコーンも好  
評でした。来年も楽しみにしています。(山腰)

### つばやき

宮崎トンネルは昭和9年に鉄道のトンネルが  
開通して以来の重大工事ですが、トンネルが完  
成したら車で約2分、あつという間に通り過ぎ  
てしまいます。宮崎の道は金森時代に歩く道と  
して開削され、車道となり、今度はトンネル化  
して便利な世の中になります。逆に昔の人が  
歩いて登った峠道を、水無神社からいまま一度た  
どってみたい、そんなこともちよつと思つたり  
もします。道形は残っているのでしょうか...

## 一之宮町の人口情勢

11月1日現在・単位:人

世帯数		818戸	
年齢	男性	女性	合計
0～14歳	178	159	337
15～64歳	680	713	1,393
65歳以上	346	474	820
合計	1,204	1,346	2,550

日	曜日	行事内容
1	木	行政相談・心配ごと 結婚相談 (交流館)
5	月	昭和歌謡教室④ (公民館)
10	土	サタデイサークル (公民館)
20	火	町内会長会 (公民館)
25	日	お鏡餅づくり (公民館)
26	月	小中学校終業式
28	水	仕事納め

## 12月の行事予定



## ベビーマッサージと育児

### 若ママ対象に講座開催

「ベビーマッサージ&育児」なんて相談会」が10組の母が参加して11月7日に一之宮公民館で行われました。若いお母さんの子育てを応援しようと思い協力が初めて主催したもの。ベビーマッサージの山本重矢子さんと高山市の中川保健師を講師に迎えて行われました。

相談会では「生まれてきてくれてありがとう」という気持ちを再確認しながらのベビーマッサージで親子の絆を深めたほか、身体測定や育児座談会を通じてお母さんたちの自信がより強まったようでした。

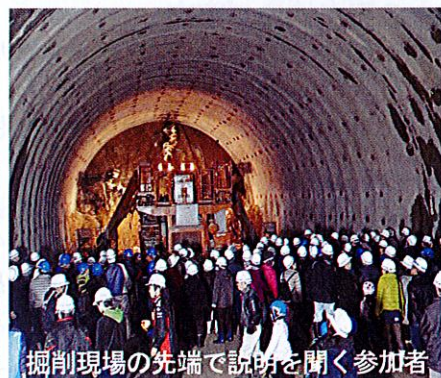


気持ちよさそうにマッサージしてもらおう赤ちゃん

## 宮トンネル掘削現場

### 見学会に200人参加

11月27日に、宮峠トンネル掘削工事が始まって初めて、地元住民を対象とした現場見学会が開かれました。小雨の降る中、午前午後合わせて200名以上が宮峠の地下深くで進む掘削現場の先端（199m）まで歩き、初めて見る掘削機械や大型重機に見入っていました。



掘削現場の先端で説明を聞く参加者

国交省によれば、今後も随時見学会を開催する予定とのこと。今回参加できなかったみなさんも、普段は見られない掘削現場を自分の目で見てほしいと思います。（中島）

## 女性部地区別研修会

### アロマとコースター作り

一之宮地区では11月2日、宮川宮下集会所で、講師に清水妙子さんと後藤さえりさんを招いて「季節のアロマセラピー講座」を行いました。

冷えや乾燥が気になるこの季節には、ラベンダー・ジンジャー・ローズマリー・オレンジスイート等の精油（エッセンシャルオイル）が効果的。香りと有効成分を考えながら作ったアロマクリームで、ハンドマッサージをペアで行いました。



◆ 本通地区は10月23日、エブリ東山店内にある「フレッシュ・ラボ」で、



オリジナルコースター作りを行いました。お気に入り写真やイラストをもとにパソコンと接続された工作機械が、木版にレーザーカッターで成型し、身近にある生活雑貨を自分流に創作することの面白さを体験することが出来ました。（牛丸）

## 認知症の正しい理解を！

### テストや寸劇交えて講座

認知症講座が11月18日に一之宮公民館で開かれ、参加した30人が認知症について理解を深めました。

まち協福祉部が昨年到现在に続いてデイサービスセンター八光苑との共催で開催。八光苑の職員が講師となつて、認知症について解説した後、日時や場所の見当や簡単な計算や数字の逆唱、言葉の想起といった認知症テストを会場の参加者で行いました。

職員による寸劇やグループに分かれての話し合いもあつて、参加者は和やかな雰囲気の中でも真剣に話し



グループに分かれて話し合う参加者

合いに参加していました。こうした講座を今後は町内ごとにやってほしいといった意見も出ていました。

## 地域に公開して小中公表会

### 児童生徒が司会や成果発表

「宮っ子みんなの公表会」が11月21日に宮小・中学校にて行われました。高山市の学校関係者をはじめ、保護者や地域の人にも呼びかけて行われ、授業では各教室に入りきれないほどの参観者でした。

小中学校全学級の授業参観の後、中学校体育館で全体会が行われ、小学校5・6年生や中学生が発表の司会や成果発表をしました。

一生懸命学び、主体的に取り組む姿故郷を大切に想う心につれ、児童生徒は将来も一之宮を思い、大切にしてくれると確信しました。（山腰）



全体会で成果発表する5年生

## 市制施行80周年記念で表彰

### ポスターの三瀬さんら3人

高山市制施行80周年記念の小中児童生徒を対象にした作文・ポスターコンクールで一之宮町から3人が入賞し、11月1日に市民文化会館で行



われた記念式典で表彰されました。表彰されたのは作文の部で優秀賞に選ばれた宮小5年の東田奈七美さんと宮中1年の末木裕弓君、ポスターの部で最優秀賞に選ばれた宮小6年の三瀬香穂さんです。

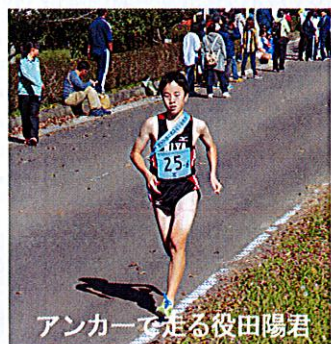
テーマは「未来の高山」で、東田さんは「今、わたしにできること」、末木君は「国をつなぐタワー」、三瀬さんは「自然が続く笑顔あふれる高山市」という題名で受賞しました。

## 宮中が県大会2年連続入賞

### 中体連駅伝大会で5位に

11月12日に山県市で行われた県中体連駅伝大会で宮中学校が5位と健闘し、昨年に続いて入賞しました。出場したのは駅伝部の12人で、運動会後にチームを結成し練習に励んできました。

中体連の市大会では5位、地区大会では8位の成績で県大会に臨み、県大会では6区間でタスキをつなぎ、2連続の入賞を果たしました。



アンカーで走る役田陽君